

# 2020年度

「楽しゅう飲みん茶い」 → お盆

(1年1名・2年3名・3年4名・大学院生2名  
研究生2名) 計12名

まほろば黒谷

宮島細工職人 (中島茂氏)

テーブルコーディネーター (菅生美希氏)

広大学生 (12名)

# 広島県伝統的工芸品

## 宮島細工

- ・ 彫刻： 広川一仙（和男）氏（彫刻）  
伝統工芸士・宮島細工協同組合長
- ・ 轆轤： 中島茂氏  
広川一仙氏の弟子

# 広島県伝統的工芸品

## 宮島細工

- ・ 彫刻： 広川一仙（和男）氏（彫刻）  
伝統工芸士・宮島細工協同組合長
- ・ 轆轤： 中島茂氏  
広川一仙氏の弟子→採用することに

## 12月

- 8日 有志を募る
- 17日 Teams会議
- 25日 お盆に決定
- 30日 広川・中島工房来訪

## 1月

- 7日 Teams会議
- 11日 広川・中島工房来訪
- 12日 Teams会議
- 14日 彫刻お盆到着
- 19日 Teams会議
- 22日 Teams会議
- 26日 菅生工房来訪

## 2月

- 7日 中島氏工房来訪
- 14日 中島氏工房来訪

## 3月

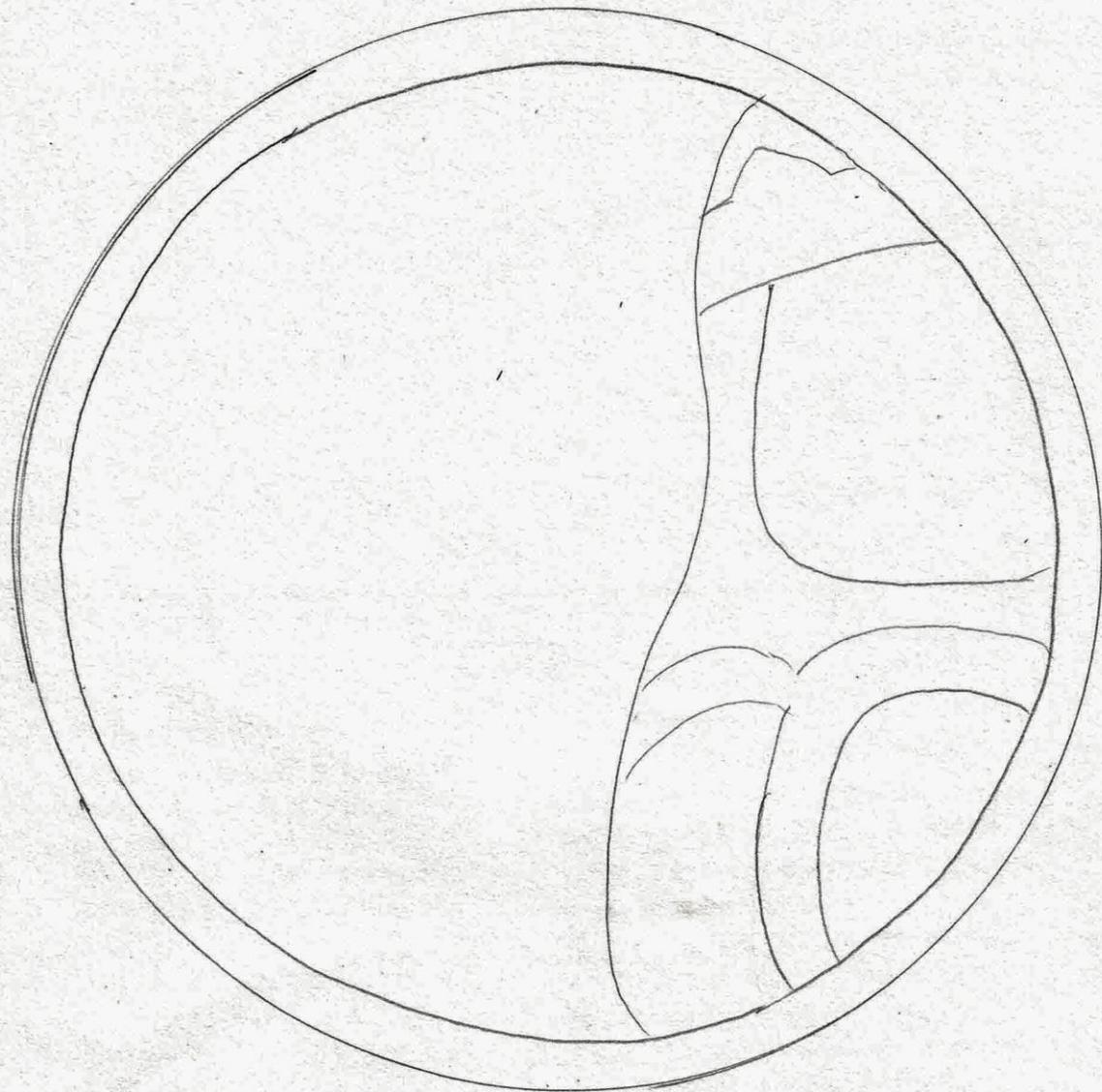
- 5日 菅生工房で会議
- 16日 菅生工房で会議

# スケジュール

広川氏（彫刻） 中島氏（轆轤） →2技法でお盆を試作制作

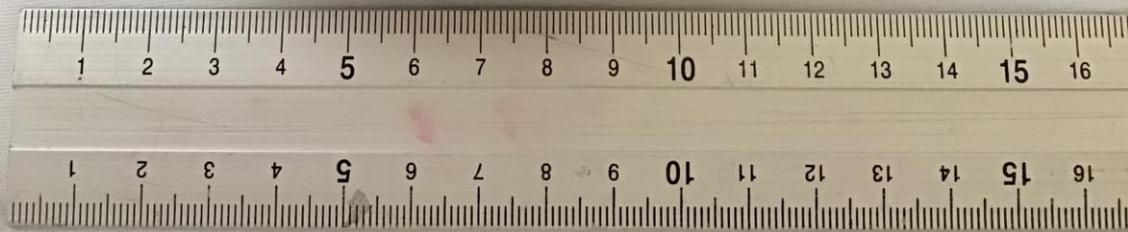
- ①彫刻・・・広川氏の試作品（原案：学生図案）は彩色が落ちることから却下とする。  
意見と新案の創作。
  
- ②轆轤・・・木象嵌→○と□の組み合わせデザインを考える。  
木材の色
  - ①黒柿
  - ②ブラックチェリー
  - ③山桜
  - ④ウォルナット
  - ⑤ハードメープル

①彫刻  
試作品図案



③ 5寸 木地のお盆にだるま  
だるまの部分は菓子置き

簡素すぎる



# 宮島細工 彫刻一例



宮島彫彩シリーズ  
丸盆鳥居風景図  
21cm 松・紅葉・波  
税込  
INCLUDING TAX  
¥5,830



宮島彫彩シリーズ  
丸盆鳥居風景図  
18cm 松・紅葉・波・打籠  
税込  
INCLUDING TAX  
¥5,280

広島県廿日市市  
(はつかいりし)  
廿日市市は広島県西部に位置し、瀬戸内  
から中国山地まで南北に広がっています。  
歴史的には、宮島に神社造営のため各地  
から宮大工など木の匠が招かれたり、現在  
今に在れる宮島細工に脈々と流れています。  
現在は市内の木材産が四日本有樹の木  
材専門産となり製材業、住宅産業、家具製  
造産業等が盛んです。  
2018年から、けん玉産の地として  
「けん玉産」を推進し、  
取り組んでいます。



宮島彫彩シリーズ  
丸盆社景  
18cm  
税込  
INCLUDING TAX ¥3,630



今回のオリジナルデザインが本来の彫刻の良さを消すことにつながると考え、今回は轆轤の木象嵌で制作することを決定。

# 轆轤 (ロクロ) 試作品

円形  
5寸

上20mm  
下30mm

6寸

上25mm  
下35mm



・ ○と□で形を構成する木象嵌  
デザイン作り

最大直径：35mm（+ - 5mm可能）

最小直径：20mm（+ - 5mm可能）

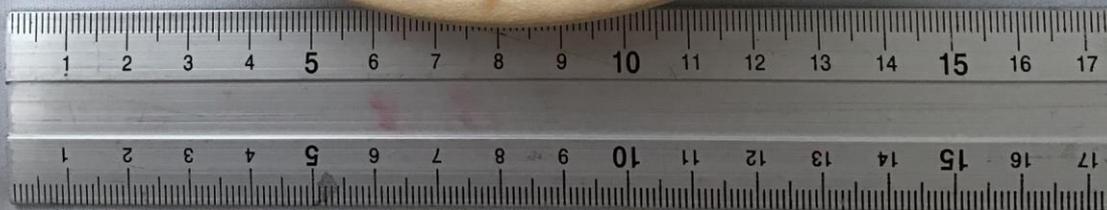
5寸:150mm

○形上

- ・ブラックチェリー
- ・直径20mm

○形下

- ・黒柿
- ・直径30mm



6寸:180mm

○形上

- ・ウォルナット
- ・直径25mm

○形下

- ・山桜
- ・直径35mm



5寸



6寸



5寸

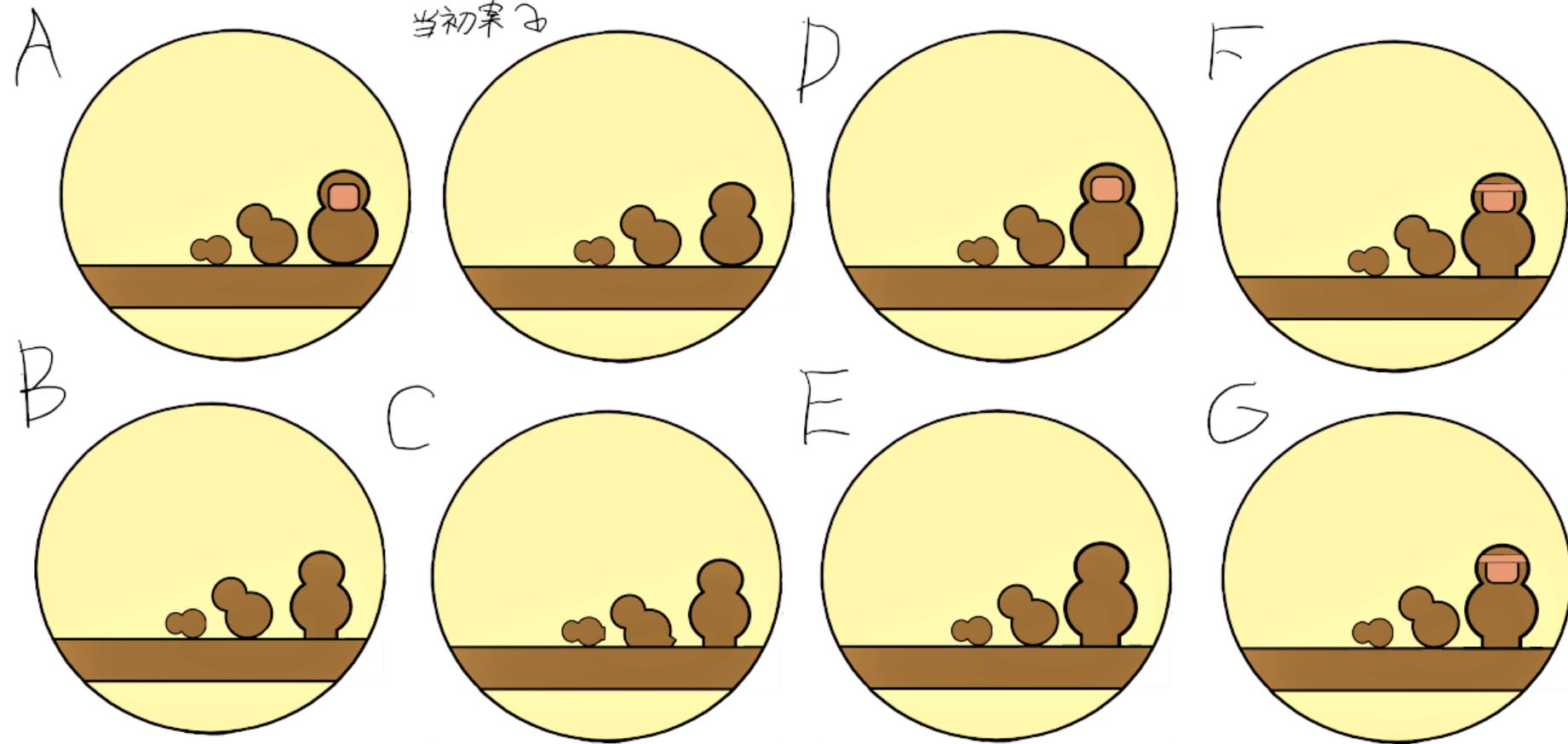


6寸

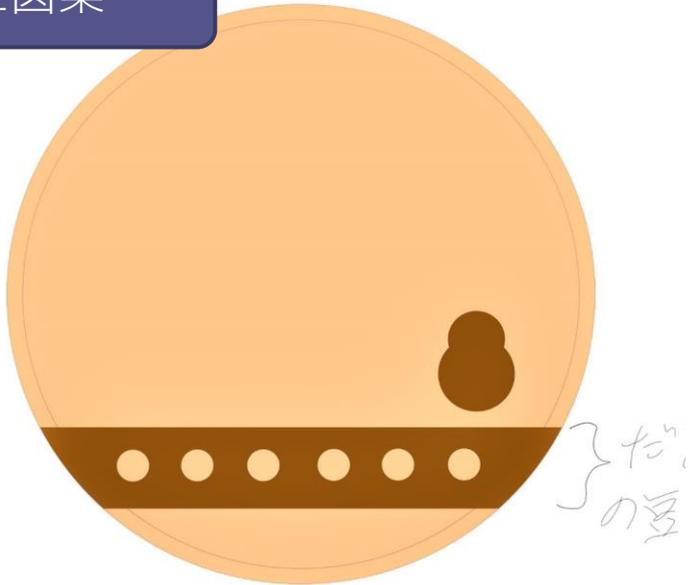


新たな学生による図案

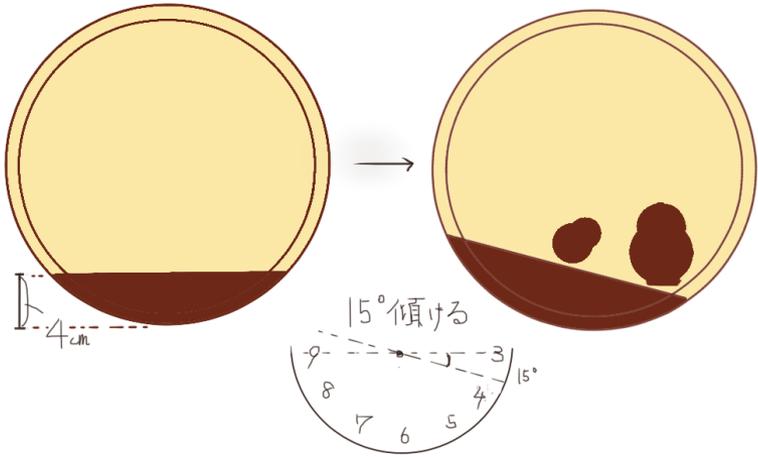
当初案子



学生図案



学生図案



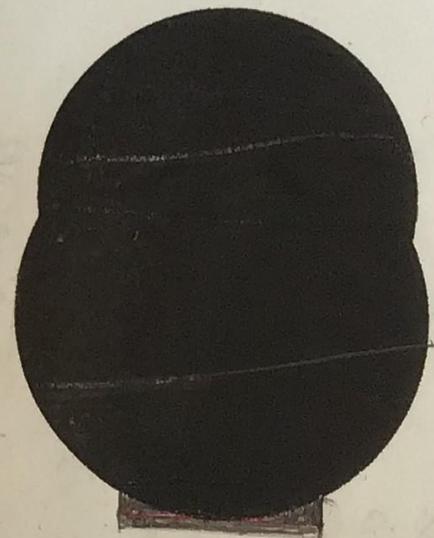
完成まじかの  
作品 4点



菅生「美器」工房会議  
2018年度（第26回）  
テーブルウェア・フェスティバル最高位



だるまに見える比率・工夫





作品 1

作品 2



作品 3



作品 4

